



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 ハリマ化成グループ株式会社

コード番号 4410 URL <http://www.harima.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長谷川 吉弘

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 金城 照夫

TEL 06-6201-2461

四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日

配当支払開始予定日

平成27年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	41,373	0.9	1,222	53.6	2,194	659.5	1,221	—
27年3月期第2四半期	40,990	13.8	795	143.1	288	△63.8	△214	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △492百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 △713百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	47.09	—
27年3月期第2四半期	△8.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	73,529	32,368	41.1
27年3月期	75,255	33,079	41.3

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 30,232百万円 27年3月期 31,059百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
28年3月期	—	7.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,000	0.4	2,300	136.4	3,400	—	1,500	—	57.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	26,080,396 株	27年3月期	26,080,396 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	131,742 株	27年3月期	131,642 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	25,948,704 株	27年3月期2Q	25,948,918 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
参考資料	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済は、堅調に推移しましたが、中国経済の下振れリスクが懸念される状況が続きました。一方、国内経済は、企業において、収益、雇用の回復が見られ、設備投資の持ち直しなど、緩やかな回復基調となりました。

当社グループを取り巻く経営環境は、海外事業につきましては、欧米を主力市場とするローター社の業績が競合他社との競争により、厳しい状況で推移しましたが、円安の影響、製紙用薬品事業の米国および中国子会社の業績好調により、海外売上高および収益は増加しました。

国内事業につきましては、円安により輸入原料価格が高止まりしたため、製品価格を見直したものの、収益は厳しい状況となりました。

その結果、当社の当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は413億7千3百万円となり、前年同四半期に比べ3億8千3百万円(0.9%)の増収となりました。

利益面では、営業利益は12億2千2百万円となり、前年同四半期に比べ4億2千6百万円(53.6%)の増益となりました。経常利益は為替差益8億6千2百万円により、21億9千4百万円となり、前年同四半期に比べ19億5百万円(659.5%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億2千1百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失2億1千4百万円)となりました。

当社グループのセグメント別経営成績の概況は次の通りであります。

樹脂化成品

インキ用樹脂においては、国内のオフセットインキ市場の低迷が続いており、当社においても同様の傾向となり、前年同期よりも販売量が減少しました。

塗料用樹脂は、夏期の天候不順により建築外装用塗料の販売低迷となり、前年同期比では減少となりました。

自動車タイヤ用合成ゴムの製造に使用される乳化剤は第1四半期に続き好調を維持しており、前年同期を上回っております。

機能性塗工剤の新製品は、タッチパネルなどに用いられる光学フィルム用表面塗工剤などが順調に推移しています。

その結果、当部門の売上高は、100億8千6百万円となり、前年同四半期に比べ10億9百万円(9.1%)の減収となりました。セグメント利益は5億3千8百万円と前年同四半期に比べ1億1千7百万円(17.9%)の減益となりました。

製紙用薬品

国内の紙・板紙の生産量は、板紙が前年同期に比べて微増となりましたが、印刷情報用紙が減少しました。米国においては、新聞および印刷情報用紙が低調なものの、板紙の生産量は堅調でした。中国の紙・板紙生産量は前年同期に比べ、増加に転じました。

当部門におきましては、国内は引き続き厳しい状況が続いておりますが、米国、中国では販売が堅調に推移しました。

その結果、当部門の売上高は、90億4千4百万円となり、前年同四半期に比べ10億9千4百万円(13.8%)の増収となりました。また、セグメント利益は国内外における収益改善および販売拡大が寄与し、8億5百万円と前年同四半期に比べ3億2千2百万円(66.9%)の増益となりました。

電子材料

当部門が主に関連する自動車業界の生産台数は、北米は堅調に推移したものの、中国を中心とするアジアは伸び悩み、国内は前年同期比を下回りました。

当部門の主要製品である自動車用熱交換器用のろう付け材料は、堅調に推移しました。しかしながら、ソルダペースト等のはんだは原材料の錫価格の低下により販売価格も下落し、前年同期に比べ売上が減少しました。

一方、銅スルーホール用導電性ペーストや半導体用機能性樹脂は、順調に拡大しました。

その結果、当部門の売上高は、25億2千1百万円となり、前年同四半期に比べ7千5百万円(2.9%)の減収となりました。セグメント利益は2億1百万円と前年同四半期に比べ1千4百万円(6.7%)の減益となりました。

ローター

当部門の主要製品である粘接着剤用樹脂は、北米を中心に販売数量が拡大し、全体としても堅調に推移しました。

一方、印刷インキ用樹脂は、主力である欧州、北米市場において販売量減となり、全体としても情報のデジタル化を背景に非常に厳しい状況が続いています。世界的な販売価格競争が継続しておりますが、採算面では合理化、コスト削減に努めた結果、前年同期比でやや改善しました。

その結果、円安の影響により、当部門の売上高は188億5千6百万円と、前年同四半期に比べ2億6千3百万円(1.4%)の増収となりました。収益面では採算性の改善により、セグメント損失は2億2千2百万円と前年同四半期に比べ3千9百万円の改善となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前期末に比べ17億2千6百万円の減少となりました。自己資本比率は41.1%となりました。増減の主なものは、負債の短期借入金が16億4千8百万円減少し、長期借入金(1年内返済予定含む)が11億3千9百万円増加しております。これは、借入の一部を返済したことや、短期借入から長期借入への借換を実施したためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

世界経済は、緩やかながらも上昇すると見込まれますが、一部新興・途上国の成長鈍化、中東情勢などを巡る地政学的リスクなど不透明な状況が続いております。日本においては、円安による輸出環境の改善や政府の経済対策効果への期待などにより、企業業績は回復トレンドにあるものの、当社グループにとりましては円安による原料価格の高止まりなど不透明な事業環境が続くことが見込まれます。

このような環境下、海外売上高比率が60%を超える当社グループは、グローバルに展開した拠点網を活かし、世界各地域の経営環境や顧客ニーズの変化を的確に捉え、業績回復に全力で取り組んでまいります。

なお、当期(2015年4月1日から2016年3月31日)の通期の業績予想につきましては、本日(2015年10月30日)付で開示しております「第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で数値を修正しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及
び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」とい
う。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動によ
る差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法
に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計
処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に
反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分
への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会
計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子
会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分
に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取
得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分
に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58 - 2項(4)、連結会計基準第44 - 5項(4)及び事業
分離等会計基準第57 - 4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将
来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2015年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,441,564	5,240,568
受取手形及び売掛金	19,855,990	19,761,564
商品及び製品	6,922,010	6,624,863
原材料及び貯蔵品	7,234,930	6,858,514
その他	3,558,558	3,422,369
貸倒引当金	222,676	216,092
流動資産合計	42,790,377	41,691,788
固定資産		
有形固定資産		
土地	10,069,501	9,887,568
その他(純額)	13,564,328	13,639,167
有形固定資産合計	23,633,829	23,526,736
無形固定資産		
その他	1,033,109	1,014,800
無形固定資産合計	1,033,109	1,014,800
投資その他の資産		
その他	7,820,828	7,318,537
貸倒引当金	22,515	22,515
投資その他の資産合計	7,798,313	7,296,021
固定資産合計	32,465,253	31,837,558
資産合計	75,255,630	73,529,346

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2015年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,971,251	9,263,610
短期借入金	8,932,685	7,284,456
1年内返済予定の長期借入金	1,241,101	844,900
未払法人税等	440,832	507,211
役員賞与引当金	-	9,300
その他	4,137,347	4,088,831
流動負債合計	24,723,217	21,998,309
固定負債		
長期借入金	12,440,961	13,977,127
長期預り保証金	802,581	762,231
役員退職慰労引当金	389,536	385,302
資産除去債務	47,311	47,635
退職給付に係る負債	1,705,035	1,681,534
その他	2,067,845	2,309,090
固定負債合計	17,453,271	19,162,921
負債合計	42,176,488	41,161,230
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,012,951	10,012,951
資本剰余金	9,744,379	9,744,379
利益剰余金	8,474,754	9,515,075
自己株式	62,185	62,234
株主資本合計	28,169,899	29,210,171
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,497,386	1,118,340
為替換算調整勘定	2,034,732	466,405
退職給付に係る調整累計額	642,141	562,409
その他の包括利益累計額合計	2,889,977	1,022,337
非支配株主持分	2,019,264	2,135,607
純資産合計	33,079,141	32,368,116
負債純資産合計	75,255,630	73,529,346

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月 1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月 1日 至 2015年9月30日)
売上高	40,990,505	41,373,843
売上原価	33,622,062	33,147,418
売上総利益	7,368,443	8,226,424
販売費及び一般管理費	6,572,752	7,004,214
営業利益	795,690	1,222,210
営業外収益		
受取利息	17,907	24,500
受取配当金	34,300	38,560
不動産賃貸料	64,019	57,385
為替差益	-	862,776
その他	136,360	209,708
営業外収益合計	252,588	1,192,931
営業外費用		
支払利息	177,424	179,958
為替差損	431,728	-
その他	150,216	40,889
営業外費用合計	759,369	220,847
経常利益	288,909	2,194,293
税金等調整前四半期純利益	288,909	2,194,293
法人税、住民税及び事業税	414,741	500,804
法人税等調整額	1,725	341,644
法人税等合計	413,015	842,448
四半期純利益又は四半期純損失()	124,106	1,351,844
非支配株主に帰属する四半期純利益	89,976	129,882
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失()	214,083	1,221,962

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月 1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月 1日 至 2015年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 ()	124,106	1,351,844
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	196,494	379,059
為替換算調整勘定	830,435	1,546,173
退職給付に係る調整額	44,253	81,259
持分法適用会社に対する持分相当額	11	13
その他の包括利益合計	589,676	1,843,960
四半期包括利益	713,783	492,115
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	723,237	645,677
非支配株主に係る四半期包括利益	9,454	153,562

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月 1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月 1日 至 2015年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	288,909	2,194,293
減価償却費	1,260,441	1,040,656
のれん償却額	43,607	43,607
役員賞与引当金の増減額(は減少)	14,100	9,300
貸倒引当金の増減額(は減少)	5,337	5,140
受取利息及び受取配当金	52,207	63,060
支払利息	177,424	179,958
為替差損益(は益)	365,232	879,356
持分法による投資損益(は益)	26,678	17,627
有形固定資産売却損益(は益)	9,013	59,351
売上債権の増減額(は増加)	326,430	204,898
たな卸資産の増減額(は増加)	1,625,463	774,416
仕入債務の増減額(は減少)	332,379	762,140
その他	185,838	27,933
小計	279,825	2,632,518
利息及び配当金の受取額	62,261	71,757
利息の支払額	173,112	181,049
法人税等の支払額	341,645	416,008
営業活動によるキャッシュ・フロー	172,671	2,107,218
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	767,724	1,203,837
有形固定資産の売却による収入	549	98,825
投資有価証券の取得による支出	524,167	2,666
投資有価証券の売却による収入	17,128	-
貸付金の回収による収入	494	799
その他	174,105	99,070
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,447,826	1,205,949
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	4,182,749	1,737,517
長期借入れによる収入	6,700,000	8,468,302
長期借入金の返済による支出	1,826,652	7,511,770
配当金の支払額	181,642	181,641
非支配株主への配当金の支払額	43,968	40,950
預り保証金の返還による支出	27,454	40,350
その他	36,365	43,202
財務活動によるキャッシュ・フロー	401,167	1,087,129
現金及び現金同等物に係る換算差額	188,572	15,236
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,407,902	201,097
現金及び現金同等物の期首残高	6,630,263	5,435,536
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,222,360	5,234,439

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	11,095,977	7,950,310	2,597,404	18,592,395	40,236,087	777,909	41,013,997	23,491	40,990,505
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	93,663	330,299	-	94,475	518,437	83,574	602,012	602,012	-
計	11,189,640	8,280,610	2,597,404	18,686,870	40,754,525	861,484	41,616,009	625,503	40,990,505
セグメント利益又は損失()	656,565	482,345	215,544	261,921	1,092,534	75,097	1,167,631	371,940	795,690

当第2四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	10,086,897	9,044,614	2,521,843	18,856,216	40,509,571	826,153	41,335,725	38,118	41,373,843
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	283,327	223,067	-	149,227	655,622	71,129	726,751	726,751	-
計	10,370,224	9,267,682	2,521,843	19,005,443	41,165,193	897,283	42,062,477	688,633	41,373,843
セグメント利益又は損失()	538,740	805,118	201,007	222,234	1,322,631	69,009	1,391,641	169,431	1,222,210

(注1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2)セグメント利益又は損失()の調整額は、棚卸資産の調整額等が含まれております。

(注3)セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

2016年3月期 第2四半期決算短信
別紙ご参考資料

1. 設備投資額

	2015/3期		2016/3期	
	第2四半期(実績)	通期(実績)	第2四半期(実績)	通期(計画)
連結	10.2億円	25.0億円	12.8億円	24.0億円

2. 減価償却実施額

	2015/3期		2016/3期	
	第2四半期(実績)	通期(実績)	第2四半期(実績)	通期(計画)
連結	12.6億円	23.3億円	10.4億円	24.0億円

3. セグメント別売上高

	2015/3期		2016/3期	
	第2四半期(実績)	通期(実績)	第2四半期(実績)	通期(計画)
樹脂化成品	110.9億円	220.7億円	100.8億円	208.0億円
製紙用薬品	79.5億円	171.5億円	90.4億円	185.0億円
電子材料	25.9億円	52.7億円	25.2億円	53.0億円
ローター	185.9億円	367.3億円	188.5億円	368.0億円
その他	7.7億円	15.2億円	8.2億円	16.0億円
調整額	0.2億円	0.7億円	0.3億円	-
合計	409.9億円	826.9億円	413.7億円	830.0億円

4. 海外売上高

	2015/3期		2016/3期	
	第2四半期(実績)		第2四半期(実績)	
	金額	比率	金額	比率
南北アメリカ	85.5億円	20.9%	98.1億円	23.7%
アジア	52.7億円	12.9%	56.8億円	13.7%
欧州他	104.6億円	25.5%	97.6億円	23.7%
合計	242.8億円	59.3%	252.6億円	61.1%